

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 双葉電子工業株式会社

コード番号 6986 URL <http://www.futaba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有馬 資明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 業務管理本部長 (氏名) 中村 正行 TEL 0475-24-1111

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	13,512	22.5	△80	—	77	—	63	—
2021年3月期第1四半期	11,032	△26.4	△1,096	—	△947	—	△1,589	—

（注）包括利益 2022年3月期第1四半期 185百万円（—%） 2021年3月期第1四半期 △963百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	1.49	—
2021年3月期第1四半期	△37.48	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	100,098	86,924	76.2
2021年3月期	100,206	87,500	76.7

（参考）自己資本 2022年3月期第1四半期 76,274百万円 2021年3月期 76,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2022年3月期	—				
2022年3月期 (予想)		14.00	—	14.00	28.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	12.6	300	—	330	—	△3,000	—	△70.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、[添付資料] 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期1Q	42,426,739株	2021年3月期	42,426,739株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	9,077株	2021年3月期	8,981株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期1Q	42,417,757株	2021年3月期1Q	42,418,433株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については[添付資料] 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、設備投資の持ち直しや輸出の増加が続き、ワクチン接種も本格化するなど景気の回復が期待されるものの、新型コロナウイルス感染症の変異株による感染再拡大の懸念もあり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

また、世界経済においても、中国や欧米では緩やかな回復基調にある一方、新型コロナウイルス感染症の再拡大への懸念や世界的な半導体不足、米中問題の長期化など、極めて不透明な状況となっております。

このような状況のなか、当第1四半期において当社グループは、第2次中期経営計画(Futaba Innovation Plan 2023)に基づき、コスト構造改革による収益の改善と事業成長の促進に努めました。

具体的には、高輝度・高精細な有機ELディスプレイやドローン運用管理システムの開発、グループ会社であるサツキ機材株式会社の新製品「NCベルトフィーダ」の市場投入など、新たな価値創出を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、次のとおりになりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率 (%)
売上高	11,032	13,512	22.5
営業損失(△)	△1,096	△80	—
経常利益又は経常損失(△)	△947	77	—
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失(△)	△1,589	63	—
米ドル平均レート	108円/\$	110円/\$	2円

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

① 電子デバイス関連

(主な製品：タッチセンサー、有機ELディスプレイ、蛍光表示管、複合モジュール、産業用ラジコン機器、ホビー用ラジコン機器等)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減率 (%)
売上高	4,208	5,430	29.0
営業損失(△)	△1,077	△551	—

タッチセンサーでは、構成比率の高い海外での車載用途が好調に推移したことから、売上げは前年同期を上回りました。

有機ELディスプレイでは、Wi-Fiルーター向けの需要は落ち着きましたが、事務機用途および映像用途が好調であったことから、売上げは前年同期を上回りました。

複合モジュールでは、EMSにおいて部材の調達難による影響はあるものの受注の回復が一部で見られ、事務機用途および計測器用途が好調であったことから、売上げは前年同期を上回りました。

産業用ラジコン機器では、農業関連向けやF A向け、医療関連向けが好調に推移したことから、売上げは前年同期を上回りました。

ホビー用ラジコン機器は、外出自粛などの影響により国内販売および北米のインターネット販売が引き続き好調であったことから、売上げは前年同期を上回りました。

② 生産器材

(主な製品：プレート製品、金型用器材、成形・生産合理化機器)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減率 (%)
売上高	6,829	8,090	18.5
営業利益又は 営業損失(△)	△18	471	—

国内では、自動車関連や設備投資関連の市場が回復してきたことから、モールドおよびプレス金型用器材やプレート製品が好調に推移し、成形・生産合理化機器も堅調であったことから、売上げは前年同期を上回りました。

海外では、主力の韓国において、国内景気の回復から需要が増加し、為替が円安で推移した影響も受けたことから、売上げは前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1億7百万円減少し、1,000億9千8百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4億6千8百万円増加し、131億7千4百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ5億7千5百万円減少し、869億2千4百万円となりました。この結果、自己資本比率は76.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月11日に公表しました連結業績予想から、修正は行っていません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,829	40,085
受取手形及び売掛金	14,076	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	13,922
電子記録債権	825	919
有価証券	612	811
商品及び製品	2,905	3,344
仕掛品	2,612	2,479
原材料及び貯蔵品	6,269	7,341
その他	1,110	1,400
貸倒引当金	△709	△812
流動資産合計	68,532	69,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,310	5,181
機械装置及び運搬具(純額)	2,136	2,053
工具、器具及び備品(純額)	277	301
土地	8,429	8,424
リース資産(純額)	1	1
建設仮勘定	69	108
その他	394	358
有形固定資産合計	16,619	16,428
無形固定資産		
のれん	82	73
その他	684	689
無形固定資産合計	766	762
投資その他の資産		
投資有価証券	9,348	8,524
その他	5,536	5,478
貸倒引当金	△597	△587
投資その他の資産合計	14,287	13,415
固定資産合計	31,673	30,606
資産合計	100,206	100,098

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,079	3,716
電子記録債務	659	801
短期借入金	456	386
未払費用	2,333	2,218
未払法人税等	432	346
賞与引当金	776	572
その他	1,410	1,596
流動負債合計	9,150	9,638
固定負債		
長期借入金	—	48
繰延税金負債	2,111	2,049
役員退職慰労引当金	59	60
退職給付に係る負債	747	750
その他	637	624
固定負債合計	3,555	3,535
負債合計	12,705	13,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,558	22,558
資本剰余金	21,558	21,558
利益剰余金	32,413	31,882
自己株式	△15	△15
株主資本合計	76,514	75,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,479	1,368
為替換算調整勘定	△2,742	△2,584
退職給付に係る調整累計額	1,631	1,506
その他の包括利益累計額合計	367	290
非支配株主持分	10,618	10,650
純資産合計	87,500	86,924
負債純資産合計	100,206	100,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	11,032	13,512
売上原価	9,307	10,844
売上総利益	1,725	2,667
販売費及び一般管理費	2,821	2,748
営業損失(△)	△1,096	△80
営業外収益		
受取利息	72	42
受取配当金	114	95
補助金収入	86	95
その他	62	58
営業外収益合計	335	291
営業外費用		
為替差損	142	122
その他	44	11
営業外費用合計	187	133
経常利益又は経常損失(△)	△947	77
特別利益		
固定資産売却益	1	293
投資有価証券売却益	—	127
特別利益合計	1	420
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	0	2
減損損失	265	113
事業再編損	148	—
特別損失合計	413	115
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,360	382
法人税、住民税及び事業税	119	87
法人税等調整額	43	89
法人税等合計	163	177
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,523	205
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	142
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,589	63

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,523	205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	414	△34
為替換算調整勘定	209	138
退職給付に係る調整額	△64	△123
その他の包括利益合計	560	△19
四半期包括利益	△963	185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,144	△14
非支配株主に係る四半期包括利益	180	199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、収益認識適用指針第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子デバイス 関連	生産器材	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,205	6,826	11,032	—	11,032
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	2	5	△5	—
計	4,208	6,829	11,037	△5	11,032
セグメント損失(△)	△1,077	△18	△1,096	△0	△1,096

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子デバイス 関連	生産器材	合計		
売上高					
日本	2,193	3,667	5,860	—	5,860
米州	1,240	30	1,271	—	1,271
欧州	390	0	390	—	390
アジア他	1,603	4,387	5,990	—	5,990
顧客との契約から生 じる収益	5,427	8,085	13,512	—	13,512
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,427	8,085	13,512	—	13,512
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	4	8	△8	—
計	5,430	8,090	13,521	△8	13,512
セグメント利益又は損 失(△)	△551	471	△80	△0	△80

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。